

例題 8 分数や小数の加法

教科書 p.18

次の計算をしなさい。

(1) $(-0.7) + (-1.6)$

(2) $(-\frac{1}{3}) + (+\frac{3}{4})$

How 見慣れた形に近づけるために () を外す

() を外すルール

$+(+○)$

+

$+(-○)$

-

(+○)

2つの数は + が大きい

$-(+○)$

-

$-(-○)$

+

(-○)

同符号 ⇒ +

異符号 ⇒ -

3
2
+3
は同じ

() を外した後、ミスが減るため
+○を前 -○を後ろ に並びかえ

$+○ + △$
 $= +(○ + △)$

2つの数が + と + なら
符号は +
2つの数をたす

$-○ - △$
 $= -(○ + △)$

2つの数が - と - なら
符号は -
2つの数をたす

$+○ - △$
 $= +(○ - △)$

2つの数が + と - なら
符号は絶対値の大きいほう
数字は、大きい数 - 小さい数

$+△ - ○$
 $= -(△ - ○)$

絶対値が

(1) $(-0.7) + (-1.6)$
 $= -0.7 - 1.6$
 $= -(0.7 + 1.6)$
 $= -2.3$

小数の加減は、小数点の位置をそろえ

加法 減法
$$\begin{array}{r} 0.7 \\ + 1.6 \\ \hline 2.3 \end{array}$$

このように

(2) $(-\frac{1}{3}) + (+\frac{3}{4})$
 $= -\frac{1}{3} + \frac{3}{4}$
 $= +\frac{3}{4} - \frac{1}{3}$
 $= +\frac{9}{12} - \frac{4}{12}$
 $= +(\frac{9}{12} - \frac{4}{12})$
 $= +\frac{5}{12}$

() を

外す

+○を前

-○を後ろ

通分

+ と - ⇒ 符号は $\frac{9}{12}$ と $\frac{4}{12}$ が大きい
数字は $9 - 4$ が大きい

通分は必ず
解法に注意し計算

通分 分母をそろえること

分母の最小公倍数に

約分にも注意!